

ちくたく

岡輝中学校区って いいなあ

学校園運営に参画してみませんか 文責 門田 正充

募集



岡南小学校 校長
西森治行

「子どもたちのために、地域のために、惜しみなく汗を流してくださる方がいっぱい岡輝学区が大好きです。」

ちくたく創刊号に載っていた川上洋一先生の言葉は、岡南小学校、岡輝中学校区で5年間お世話になった私としましては、川上先生と同じ気持ちでいっぱいです。岡輝中学校区の皆様、本当にお世話になりました。ありがとうございました。

三学期ある転校生の保護者から「校長先生はよく知っている」と言われたので、びっくりして「どうしてですか？」と尋ねました。返ってきた言葉は「子ども園の運動会で」。そう、岡輝中学校の片山先生や門田先生と全力でがんばった運動会の出し物。つながっていたんですね。岡南認定こども園と岡南小学校・岡輝中学校のつながりを保護者が強く感じてくれたことに、改めて行事を通じてのつながりの大切さを感じた一コマでもありました。

これからも人と人とのつながりを大切にしながら、岡輝中学校区は、学区内の五校園が協力し、「地域協働学校」のパイオニアとして、また、「協同学習」を柱に一貫教育を推進し続ける学区として益々発展していくことを願っています。

「岡輝中学校区っていいなあ。」 楽しく思い出多き5年間でした。

本当にありがとうございました。

岡南小学校 校長 西森治行



学校運営協議会主催行事「第11回つながれ岡輝」

岡輝中学校区の学校園は、全国に先がけ、平成14年度～16年度に文部科学省から「コミュニティ・スクールに関する法案づくりのための実践研究」の指定を受けました。その後、「コミュニティ・スクールを全国に広めるための推進事業の指定（平成17・18・20年度）」、「岡山市地域協働学校1号（現在13年目）」の指定を受け、コミュニティ・スクールの推進に向けて中心的役割を果たしてきま

した。現在、岡輝中学校区の「コミュニティ・スクール」「シニアスクール」「協同学習」などの活動は、県内はもとより全国的にも注目を集め、多くの視察を受けるようになってい

応募資格

地域住民の皆様からの募集なので、岡輝中学校区に居住されておられる方ならどなたでも応募することができます。下記の応募要項により、ご応募ください。なお、岡南認定こども園、清輝小学校、岡南小学校、岡輝中学校からは、PTAより代表を1名選出していただきますが、地域住民として応募していただくこともできます。

応募要項

- ① 応募書類
 - ア) 氏名・年齢・生年月日・現住所・電話番号・職歴（過去の地域活動やPTA活動の経歴）などを記述したもの（様式不問）
 - イ) 作文「私の思い」（応募の動機を400字詰め原稿用紙1～2枚程度にまとめたもの）
- ② 提出先 〒700-0867 岡山市北区岡町12-17
岡輝中学校内「岡輝中学校区学校運営協議会」宛
- ③ 締め切り日 平成30年4月20日（金）
- ④ 問い合わせ先 岡輝中学校 校長 門田 正充
TEL. (086) 224-0358

応募後の動き

応募された方は、岡輝中学校区学校運営協議会（以下、運営協議会という）の地域部会において協議の上、推薦されると運営協議会の委員として選出されます。選出された方は、運営協議会の地域部会に所属し、平成30年6月に開催される新委員による運営協議会から参加していただきます。

～「第2回おかやま協働のまちづくり賞」に13団体の表彰～ 岡輝学区より3団体が表彰

今年度の表彰テーマは「楽しんで年を重ねられる社会のために」で「支え合いの地域社会」「支え合いの地域づくり」への実践例として、より多くの市民に知ってもらう機会になりました。

入賞 子どもたちと共に学ぶ教室 シニアスクール

岡輝中学校、清輝小学校、岡南小学校が新しい学校をつくっていくための実践研究を文部科学省(H14～H16)より指定されました。

研究を進めていく「地域学校協議会」の中で、地域からの選出委員による提案から1年間にわたる協議を経て誕生しました。

全国唯一の方法による運営で現在も全国から注目され15年の歴史を持つシニアスクールです。

「岡山県が誇るシニアスクール」との県教育長の答弁もありましたが、それほどの知名度はなく、この機会に地域の皆さんや岡山市民の皆さんに改めて知っていただければ幸いです。(詳しくは「ちくたく」の裏表紙をご覧ください。)

NPO法人 子どもたちと共に学ぶ教室 副理事長 森谷正孝



授業(英語)



地域貢献
(おなげり岡輝)



交流(留学生)

奨励賞 岡輝みんな食堂プロジェクト



この度、第2回おかやま協働のまちづくり賞におきまして奨励賞を受賞させていただくこととなりました。岡輝地区の地域住民の皆さまをはじめ、多くの投票をいただきありがとうございました。そして、私たちと同じこの岡輝地区で活動されている「シニアスクール」や「岡輝よりそいの会」と一緒に受賞できたことをうれしく思います。

昨年10月に第1回の岡輝みんな食堂を開催してから、月1度のペースで岡輝地区の各地で開催させていただいております。前回この「ちくたく」に掲載以降、岡輝公民館、星の家中央デイサービスセンター、清輝コミュニティハウスで開催し、2月18日には第5回の岡輝みんな食堂を岡輝公民館駐車場で開催しました。災害を想定した炊き出しを中高生に体験していただくなど、いろいろと試行錯誤しながら進めています。

これまで、多くの地域住民の皆様には、食事を食べに来て下さることはもちろんのこと、ボランティアや食材のご寄付、開催場所の提供などでご協力いただいております、少しずつですが私たちが

考えている「お年寄りも、こどもも、大人も、いっしょに食卓を囲みごはんを食べる場所をこの岡輝中学校区に作りたい」という思いが実現しつつあります。これからも地域の皆さんといっしょに、この「岡輝みんな食堂」を地域に根付かせていきたいと思っております。

『はじめてさんも、お馴染みさんも、だれが来てもOKのちいさなコミュニティ。困ったとき、もしものときに助けあえる、顔が見えるつながりづくりのために。支えたり支えられたりできる、支えあいの仕組みとして機能するように。作る人。食べる人。資源を集める人。見守る人。寄り添う人。声をかける人。だれも孤独ではなく、それぞれにささやかな役割のある場所を目指して』

第6回岡輝みんな食堂は3月25日(日)奥田南町のからたち保育園で開催する予定です。

ここはみんなの食堂です。みなさんのご参加を心よりお待ちしております。

岡輝みんな食堂 代表 圓山典洋

奨励賞 生活支援サポート 岡輝よりそいの会

「岡輝よりそいの会」は、高齢化率が高い岡輝学区で、ちょっとした困りごと(買い物やゴミ出し、庭の草抜き、お話し相手など)を、「お互い様」の気持ちで助け合う活動を進めていこうという目的で結成されました。

岡山ふれあい公社主催の「生活サポーター養成講座」の受講生が中心となり、歳を重ねた者同士でも助け合うことは

できないだろうかと考えています。平成30年度活動スタートを目標に、現在は「七夕サロン」や「クリスマスサロン」などを公民館を拠点として開催しています。そこで地域の高齢者と楽しくつながり、顔と顔がわかる関係づくりを進め、それぞれが抱えている悩みや問題点を把握しようとしています。

岡輝公民館 館長 小林 洋



「ふれあい講座」で中学生と一緒に!

10月2、6、10日の三日間、ふれあい講座が開かれました。これは地域の人が「先生」になって中学一年生とシニアスクール生に得意分野を教える講座で、今年は全13種。地域の関わってくださった皆さんからは「生徒さんが驚くほど静か。」「先生や他の講師の先生とも親しくなれて嬉しい。」「教えたことを実践してもらえることも嬉しいが、学校外で声をかけられ新しいつながりも出来た。」「毎年、おいしいお菓子が完成して生徒さん達の嬉しそうな顔を見るとこちら嬉しい。」「できあがったお菓子をつまんで『おいしい』と驚き喜び様子に『講師をして良かった』と思う。」「みんな興味津々で、食い入るように見て一生懸命に取り組んでいた。」「我が家の子供達はみな、『とても楽しかった』と言っている。」と概ね好評です。シニアスクールの皆さんとも親しくなれたり、講座終了後にもう感謝の手紙も嬉しいです。

次回からは新校舎での実施。それも楽しみです。

岡輝学区学校運営協議会委員 渡邊そのえ



平成29年度秋 旭日単光章の叙勲を受けられました

前 清輝学区連合町内会長
岡村耕輔さん



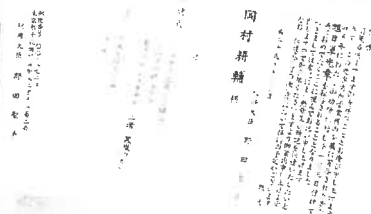
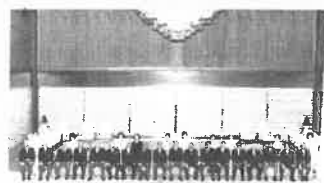
平成30年2月。岡村さんのご自宅を取材でお訪ねしたところ、開口一番…「どうい理由かわかんけど、この叙勲をいただくこと

になったんだよ…」と、にっこり笑顔で迎えてくださいました。

以前から私の父ともご縁をいただいている岡村さんに昔の話を伺いました。単位町内会長を35年間、清輝学区連合町内会長を11年間、長く地域活動にご活躍されたとのこと。

岡村さんが幼いころは、家風もあって、地域の皆さんを自宅に招いて食事や遊興を共にして、「人と人のネットワークの中心」がご自宅にあったそうです。学生時代は京城（現在のソウル）の京城歯科医学専門学校に進まれて歯科医師を目指されました。戦後は縁あって水産会社に勤務し、岡山県の船団5隻、1隻40~50名の船員と一緒に業務に従事し、「船底板一枚地獄」の仕事の中で「助け合って生き抜く」という、お互いに支え合う生き方を実践されました。

高度経済成長期には仕事を通じての「協業=どちらかが一方ではない、共に育み合う関係」を信条として活動し、地域



活動（町内・学区）においては、『対面し会話することで真の関係性が生まれ、受け身ではなく、お互いに支え合うことにつながりは強固となる』との持論をより深化させていく活動に取り組まれました。

岡村さんは話されます…「ここのような市内中心部からほんの少し外れたところは、1970年代の高度経済成長期以降、地方行政からは置き去りにされている。だから、単に神輿に乗って旗を振るのが役目ではなく、藪を切り開く先兵こそが現代の連合町内会長の本当の役目だと思う。」…と。

叙勲の当日は東京プリンスホテルでの伝達式の後、皇居での拝謁式。奥様とご一緒に勲章と勲記を伝達されたそうです。

お二人の素敵な笑顔を掲載させていただきました。おめでとうございました。

取材・文責：三村康彦（ちくたく編集委員）

お兄ちゃんお姉ちゃん、大好き! ▶ 清輝保

岡輝中学校の3年生があそびに来てくれました。毎年交流に来てくれるので、子ども達も楽しみにしていました。普段、なかなかかわる機会がないので、初めは緊張していた子ども達も、慣れてくると笑顔が見られました。

1時間ほどのかかわりでしたが、中学生達からは「可愛かった」「また来たい」という声が多く聞かれ、幼い子ども達を慈しむ優しい気持ち芽生えたのではないのでしょうか。

今後もこの繋がりを大切にしていきたいと思います。



吹奏ウィンターコンサート ▶ 岡南小

1月28日(日)岡山市民会館を会場に、第5回ウィンターコンサートが開催されました。岡南小学校吹奏楽部は、「鷲の舞うところ」「笑顔満開岡南メドレー」を演奏しました。審査員の先生から、「中学生でも難しい曲に挑戦し堂々と演奏できました。すばらしかったです。」とほめていただきました。全員の気持ちを一つにして、日頃の練習の成果を発揮することができました。



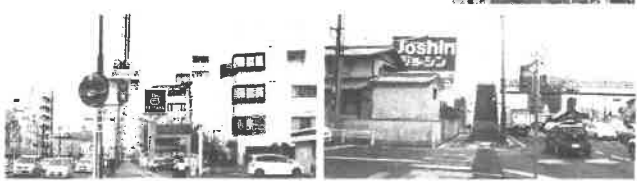
岡南小側にも通学路にカーブミラーが設置されました ▶ 岡南小

以前、ちくたくでもお伝えした岡南小通学路カーブミラーの続報です。ニトリ側の歩道橋脇に夏休みにカーブミラーが設置され、子どもたちの通学時の危険が少し緩和されましたが、岡南小側の歩道橋を下りたところにもカーブミラーが昨年設置されました。今まで、岡南小側から国道30号線に出る車が歩道橋から下りた子どもたちには見えにくく、ドライバーも歩道橋からの子どもたちの状況がわかりにくい状況でした。

今回のカーブミラー設置により、歩道橋から下りた子どもたちと、ドライバー双方がお互いの状況を確認できるようになりました。

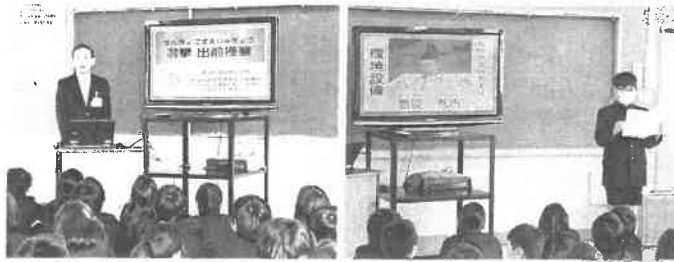
これで登下校時の安全が増したので、子どもたちが安全に学校に行き来できるようになったのではないかと思います。

岡南小学校PTA会長 中川俊彦



選挙出前授業

岡南小学校



2月8日(木)岡山市選挙管理委員会から4名の方に来ていただき、6年生は「選挙出前授業」を体験しました。

前半は選挙がどうして大切なのか、選挙年齢が18歳に引き下げられた理由、投票所でのルールや期日前投票について学びました。後半は3人の候補者による立会演説会でスタート。校長先生になったらどんな事をして岡南小学校をより良くするかというテーマで行われ、3人の演説に有権者の6年生は真剣に聞き入っていました。

織田信長さんの政策は「英語教育」、豊臣秀吉さんの政策は「環境設備」、徳川家康さんの政策は「教育費用」と、どの候補者が当選してもすばらしい岡南小学校になるであろう内容ばかりでした。

続いて模擬投票。投票管理者、投票立会人、用紙交付係を配置し、実物の破れにくく折ってもすぐ元に戻る投票用紙を使って模擬投票を全員が体験しました。選挙結果は、エアコンの設置や新しい机椅子を入れるなど、英語教育や情報教育の充実ではなく、子どもたちの切なる願いを実現してくれるであろう豊臣秀吉さんが当選しました。

若者の投票率が低迷している現在、自分たちの願いを実現する為には、代表者を選ぶ選挙には必ず行くことの大切さを学ぶことができ、改めて教育の大切さを実感した時間となりました。



人権スポーツふれあい教室 | 清輝小学校

清輝小学校では、11月10日に車いす陸上で活躍しているグロップサンセリテアスリートクラブ岡山の松永選手、佐藤選手、生駒選手をお招きして、人権スポーツふれあい教室を開催しました。この会は、障害を乗り越え、目標に向かって挑戦し続ける選手とのふれあいを通して、児童に人権についての理解を深めてもらおうと岡山市人権推進課や法務局が企画したものです。

実際に走行するところや普段行っているトレーニングの様子を見せてもらった後、児童全員が競技用の車いすを体験しました。最後に選手のみなさんから握手をしながら声をかけてもらい、児童たちはとてもうれしそうでした。



佐藤医院の敬老会にお邪魔しました!!

清輝保育園

今年度から地域にある佐藤医院さんとの交流を始めました。この医院にいられているお年寄りの方と一緒に歌を歌ったり、ふれあい遊びをしました。

家庭や保育園とは違った人の優しさや温かさに触れることは、園児たちにとって豊かな体験となったことでしょう。今後もつながりを大切にしていきたいと思えます。



安楽先生が「岡山市どろんこ教育賞」を受賞されました

平成30年1月31日 岡山市立岡輝中学校の安楽栄太郎先生が、「岡山市どろんこ教育賞」を受賞しました。



「岡山市どろんこ教育賞」は、明るい学校づくりに取り組む児童生徒や、心豊かな子どもの育成に地道に努力する職員をたたえて岡山市教育委員会が表彰するもので、今回は2団体と8人が選ばれました。

安楽先生は、岡輝中の人権教育担当としてだけでなく、岡山県中学校教育研究会人権教育部会の担当者としての活動が評価されました。

安楽先生おめでとうございます。ますますのご活躍を期待します。



↑山陽新聞・輝け岡輝より転載

氷遊び、楽しかったよ! | 岡南認定こども園



1月22日、国際スケートリンクのご厚意で、年長児がリンクに氷遊びに行きました。清輝保育園の年長児も一緒です。削った氷を集めて作った大きな山を登り降りしたり、友達と雪合戦や雪だるま作りをしたりしました。また、たらいに乗って氷の上を引っ張ってもらったり、椅子ソリに座って後ろから押してもらったりし、「少し怖かったけど、楽しかった!」とスケートのスピード感も楽しみました。最後に大学生がフィギュアスケートを披露してくれ、優雅な滑りに「かっこいい!」「本物のスケート選手みたい!」と憧れのまなざしで見ている子どもたちもいました。普段なかなか経験できない冬ならではの氷遊びを満喫することができました。

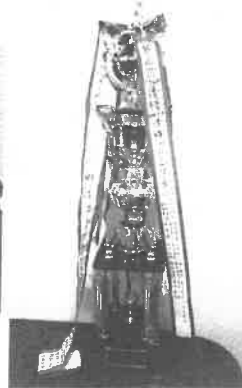
キラリ輝く！ がんばっているひとたち

清輝ブルーベアーズミニバスケットボールクラブ優勝

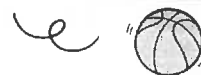
2月4日に6チームの争いによる、OSK杯2017プレーオフ大会が開催され優勝!!

2年前、部員数が4名となり、存続の危機でしたが、現在16名（清輝小・岡南小・鹿田小・平井小・福浜小）に増え、活動しています。

清輝ミニバスは平成元年に誕生し、30年の歴史があります。過去には、全国大会出場（1回）、中国大会出場（6回）の実績です。



当クラブでは体力やバスケットボール技術の向上はもちろんのこと、
①礼儀正しさや忍耐力を身につける、②チームワーク、③夢に向かって努力することの大切さ
以上のことを子供達に学んで貰うことを目標に活動しています。

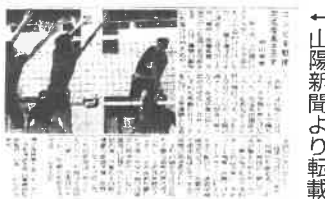


部員募集中! 随時、部員を募集しております。週1回、練習に参加されているお子さん
もいらっしゃいます。練習回数はお子さんのペースに合わせて下さい。また、
低学年の子供さんは、早めに帰ることもできます。詳細は、見学時に御説明
させていただきますので、ぜひ一度、保護者同伴で見学にお越し下さい。

練習日
火曜日：岡南小体育館（18：30～21：00）
木曜日：清輝小体育館（17：00～19：00）
金曜日：岡輝中体育館（18：30～21：00）
土曜日：清輝小体育館（9：30～12：00）

野球からバレーボールへ

岡輝中野球部の卒業生、弘中くん兄弟が全国大会へ。二人とも高い身長を活かしセンターのポジションでチームに貢献。



←山陽新聞より転載

中軸打者として活躍した野球からバレーボールへと転身した兄の智也くん（岡輝中H26年度卒 岡山東商高 3年）は、正月に行われた全日本バレーボール高等学校選手権大会（春高バレー）に出場しました。

中学時代はエースとして活躍した弟の雅也くん（岡輝中H28年度卒 関西高 1年）も兄の智也くんと同じバレーボールに挑戦し、今月末から始まる全国私立高等学校男女バレーボール選手権大会に出場します。兄弟そろって野球からバレーボールへと活躍の場を移した二人をこれからも応援していきます。

岡輝中学校野球部 顧問 藤井英雄

交通安全優良学校表彰 ▶ 岡南小

第58回交通安全国民運動中央大会において、岡山県の中から岡南小学校が「交通安全優良学校」に選ばれて表彰されました。



■ イメージアップ岡輝2018

2月3日（土）に本校多目的教室で『イメージアップ岡輝2018』が開催されました。

「イメージアップ岡輝」とは岡輝中学校の取組や子どもたちの活動を、地域の方にもっと知っていただくため、岡輝学区青少年育成協議会と岡輝中学校区学校運営協議会が主催して平成17年から行われている行事です。

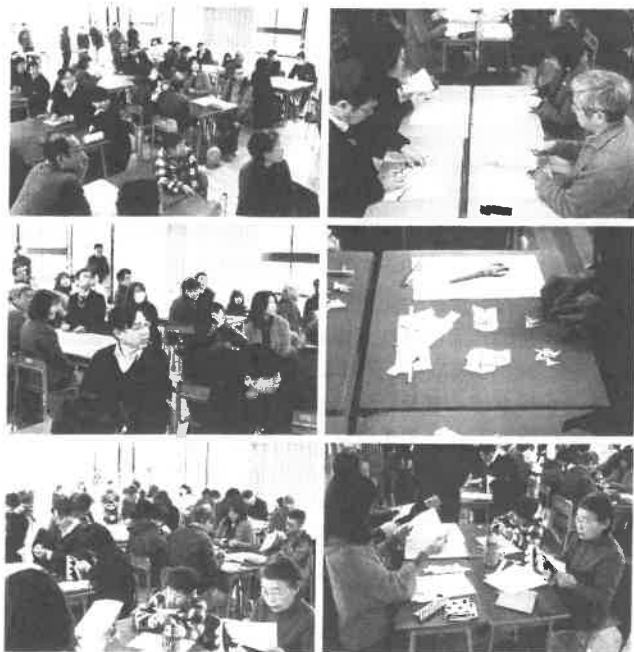
初期は「中学生と語る会」と題して中学生と地域の方が意見交換をする会が行われていましたが、本校が協同学習に取り組み始めてからは、地域の皆さんにも協同学習を体験してもらうために小中学生と一しょに協同学習を行ったり、HUG（避難所運営ゲーム）を通して地域全体で防災について考えることにも取り組んできました。今回は、5年ぶりに中学校で「図形問題にチャレンジ」と題して、協同学習体験を行いました。

当日は小中学生はもちろん保護者や地域の方など約50名の参加があり、岡輝中近藤先生の数学の授業にチャレンジしました。

授業のめあては「敷きつめを楽しもう!」。画家のエッシャーの絵画を教材にして、図形をすまなく敷きつめるためにはどんな条件が必要かをみんなで考えました。

メンバーの年齢構成も様々で、最初は緊張でギクシャクしていた班もありましたが、切り取った図形を敷きつめていくうちに「ココとソコを合わせたらいいよ」「逆さまにしてみたら」などいろいろなアイデアが飛び出したり、小学生の素直な発想に周りの大人が感心したり、親子で学び合う姿などもみられるなど、自然に学び合いが深まっていきました。参加者は世代を超えての交流ができ、有意義な時間を過ごすことができた様子でした。

来年も開催しますので、協同学習を味わいに奮って参加してみてください。



岡輝中学校 教頭 赤木 茂

≡ 岡輝中校舎改築が完成しました ≡



〈 改 築 前 〉

〈 改 築 後 〉

平成27年10月に始まった岡輝中学校校舎耐震化改築工事が、平成30年2月のテニスコートとグラウンド整備完了をもって無事に終了しました。

約2年半の間、工事に携わっていただいた工事関係者の皆様はもちろん、地域の皆様にも多くのご協力をいただきたいへんありがとうございました。

新しくなった校舎で、今まで以上に学習や運動に頑張りますので、これからも岡輝中学校の教育活動に対しまして、ご支援とご協力をお願いいたします。



職業人からのメッセージ

私の会社では、ビル等の建物を造る材料、建築現場や工場等に必要なものを販売しています。電話やFAXで注文を受け、用意してお客さんのもとへ配達します。

単純な仕事ではありますが、納入が遅れてしまえば、建築現場や工場のラインを止めてしまうことだってあります。たとえ小さな工場相手でも結果として大メーカーに影響を与えてしまうかもしれませんし、ビルが建設できなくなるかもしれません。素早く対応しようとするれば、在庫を増やせばいいのですが、しかしそうすると倉庫がすぐにいっぱいになります。第一あまり売れないものを置いておくと、資金の無駄になってしまいます。逆に在庫を持たなければ、資金的には余裕ができますが、顧客を待たせることになります。難しいですね。また最近では、インターネットやテレビ等で紹介されていたものや、他の地域から来た職人さんが他の地域で使っていたものを注文してくることも多くなってきました。グローバル化ですね。

現場・工場の必要としているものを把握、準備・段取りして、素早く届ける必要があります。

ホントに地味なんですけど、意外と重要だったりします。

ところで、世の中には「仕事」「職業」がたくさんあります。スポーツ選手、芸能人、医師、看護師、学校の先生、保育士、警察官、ゲームクリエイター、等々。

また、働く理由。

お金のため、自分がやりたいから、誰かに認められたいから、他人に言われ仕方なく？これも色々。

さてさて、では仕事を選ぶときどんなことを重視しますか？ やりがい、自分の適性、給料、内容が楽、夢・憧れ、カッコいい…

でも、はなから「自分に向いている」職業なんてそんなにはあるはずがありませんし、就職してすぐに「やりがい」を感じられる仕事なんてありません。ましてや、初めから世界で自分にしかできない仕事、なんてそれこそはなから存在しません。そもそも、その「仕事」について、よく知りもしないのにその「仕事」に対する「自分の適正」や「やりがい」なんて、わかるはずがありません。3年5年とやってみて、その中でその「仕事」に対する「自分の適性」「やりがい」を見つけ、その上で「天職」が見つけられるのではないのでしょうか。

最後に、イギリスの有名な理論物理学者 スティーヴン・ホーキング博士の言葉で締めくくります。

今の仕事を好きになれないのでは、違う仕事に就いても好きになれない。

今の仕事に一生懸命になれないのでは、違う仕事に就いても一生懸命になれない。

今の仕事を好きになって一生懸命やった時、次なる道が見えてくるものだ。

そもそも、天職はなるものじゃない。気が付いたらなっているものだ。

岡輝中学校PTA会長 安原智史

県立博物館出前授業 ▶ 岡南小

2月8日(木)岡山県立博物館から“むかしの道具”を持ってきていただき3年生の出前授業がありました。元岡南小学校教諭だった野田先生の授業は、むかしの道具を観察することから始まりました。何でできているのかな？使い方はどうするのかな？重いのかな？

子どもたちが一番驚いていたのは、ひしゃくのような形の物が、実は今のアイロンと同じ動きをする道具だと知った時でした。自分たちの暮らしは、急に便利になったわけではなく、むかしの人の知恵のおかげであるということ、また、道具が変わることで、生活が便利になったり安全になったりすることを学習しました。



岡南小学校のビオトープ「2017学校・園庭ビオトープ奨励賞」を受賞 ▶ 岡南小

森や川、草原、小川など、本来私たちの周りには様々なビオトープが存在していましたが、近年はこのようなビオトープが次々姿を消しています。普段の生活の中で子どもたちが自然に触れ合うことができるように、岡南小学校にビオトープがつけられました。

2011年のビオトープコンクールでは、「都市部に位置しながら、環境資源を上手に活用してビオトープをつくっていること」等から「日本生態系協会賞」を受賞しています。

2017年のコンクールでは、「岡南小学校のビオトープは、ビオトープを育む会や岡南地区社協ボランティア部会の方の熱心な協力により、美しく維持されていることが素晴らしい」ということから、「学校・園庭ビオトープ奨励賞」を受賞しました。



『第12回つながれ岡輝!2018 音楽と踊りのフェスティバル ~心を結ぶ、幸福のハーモニー~』

平成30年3月3日 備前平野にも春がやってきました。岡山県立岡山南高等学校体育館では、恒例の『第12回つながれ岡輝!音楽と踊りのフェスティバル!』が開催されました。この地域イベントも12年目となり、すっかり地域の年中行事として定着しました。幼稚園児から高齢者までが一堂に会しての音楽と踊りのフェスティバルです。3校あるシニアスクールは毎年持ち回りです。学区婦人会は清輝・岡南と各年で持ち回り。学区内幼稚園・保育園は合同発表。今年の清輝小3年生の『和太鼓演奏』は、保護者が企画・縫製し、縫製作業には岡山南校服飾デザイン科の生徒さんたちの協力をも

らった、素敵な法被を纏って迫力の太鼓演奏でした。恒例となった『吹奏楽の協演』は岡南小学校吹奏楽部29名、岡輝中吹奏楽部12名、岡山南高校吹奏楽部80名が、それぞれの演奏と合同演奏を大迫力で、体育館内に音楽のシャワーで満ち満ちていました。今年の事前合同練習は2回行われました。高校生のやさしい指導で小・中学生たちは素晴らしく成長したと伺いました。6歳から18歳までが時間を共有するふれあいと研鑽は、ここ岡輝学区ならではの素晴らしい環境だと思います。また来年の第13回が待ち遠しくなりました。

取材・文責 ちくたく編集部 三村康彦



- ①シニアスクール岡南校
 - ②学区こども園・保育園
 - ③岡山南高校 生活創造科
 - ④清輝学区婦人会
 - ⑤清輝小 3年生
 - ⑥岡南小・岡輝中・岡山南高吹奏楽部
- 踊り「南京たますだれ」「島のブルース」「うらじゃ」
歌「夢をかなえてドラえもん」・踊り「エビカニクス」
保育発表「はじまるよ」
フラダンス「瀬戸の花嫁」「月の夜は」
和太鼓「まつりだ!わっしょい」
吹奏楽の協演



第12回つながれ岡輝!音楽と踊りのフェスティバルに参加しました

岡南認定こども園・清輝保育園・からたち保育園・富田保育園の4園で「夢をかなえてドラえもん」「エビカニクス」を披露しました。体育館という広い場所と大勢の方々の前で最初は不安そうな顔をしていましたが、学区の方々の手拍子・笑顔に勇気づけられて子どもたちも歌や踊りを楽しそうにしていました。富田保育園は、岡輝中学校区の端っこにあり学区のイベントや地域の方と交流は少ないですが、つながれ岡輝に参加させていただき、こんなにたくさんの地域の方々に支えられているんだという事を毎年実感しています。

これからも地域の方々に愛される保育園を目指していきたくと思います。

富田保育園 園長 本屋亮一



12回連続出演して頂きました!

▶ 山本夏美さん

岡山南高校2年生。岡南幼稚園児として出演以来12年間『つながれ岡輝!』に出演されました。



今、行政が注目！ 社会が注目！

シニアスクールはこんな所だよ！

◆シニアスクールで介護予防 —— 心身ともに健康で美しく生きよう

- 学校の空き教室を借り、学校と同じように時間割にそって9教科の勉強をします。
- 元小中高大学等の先生が、テストなし、宿題なし、指名なしで楽しい授業をします。
- 子どもと同じ給食を食べます。
- 4月に始まり、子どもたちと同じように入学式、夏休み、運動会、学習発表会、遠足、修了式などもあります。
- 三世代同居の雰囲気の中で学校生活を送っています。
- 友だちをつくりたい、規則正しい生活をしたい、学びたいなどの思いを充足することで、認知症の予防には最適な場所になっています。



岡輝学区の自慢 シニアスクール

平成15年9月、新しい学校の在り様を求め全国初のシニアスクールを岡輝中学校で試行開校しました。以来15年を迎え、本年度も多くの人に支えていただきながら、3校で50名以上のシニアの方々が学びあっています。「生きることとは学ぶことである」という生き方、そして各校においては児童生徒との繋がりを通して、穏やかな学習環境を作っています。3教室ともそれぞれ特色がありますので、お問い合わせの上、ご入学ください。

シニアスクール開校場所

- 岡輝教室** … 岡山市北区岡町 12-17 岡山市立岡輝中学校内
- 清輝教室** … 岡山市北区新道 1 岡山市立清輝小学校内
- 岡南教室** … 岡山市北区岡南町 2-4-5 岡山市立岡南小学校内

授業について

- 岡輝教室** … 週3日【月・水・金】 ●**清輝教室** … 週2日【火・金】
- 岡南教室** … 週1日【金】
- 授業時間** … 原則として1日5時限【午前中4時限(2・3教科) 午後1時限】
- 履修科目** … 国語・社会・数学・理科・音楽・美術・家庭科・保健体育・英語
- 子どもと同じ給食あり(実費)
- 子どもたちとの交流を目的としたもの … 交流会・文化祭・運動会・総合学習
- 3教室の交流を目的とした遠足等の実施

講師について

- 各教科4～5名 現在40名の優秀な講師陣

必要経費(給食費・遠足費別)

- 授業料** … 岡輝教室(月4,500円 11ヶ月分割払い)
清輝教室(月3,500円 11ヶ月分割払い)
岡南教室(月2,500円 11ヶ月分割払い)



シニアとは…

シニアスクールにおける“シニア”とは、年長者、人生経験者という意味です。学ぶ気持ちと、活動する意欲を持っている方を募集しています。

お申し込み用紙は
お近くの公民館に
あります。

30年度 生徒募集中!!
いつでも入学できます

特定非営利活動(NPO)法人 **子どもたちと共に学ぶ教室シニアスクール**

〒700-0867 岡山市北区岡町12-17 [岡山市立岡輝中学校内]
TEL.086-232-0056(事務局) FAX.086-224-0359(岡輝中)